



田んぼでエサを探している(?) コウノトリのヤマト。

観察では、近年このエリアで72種を確認。観察会ではオオタカやアカゲラ、エナガの群れにも出会えます。「昔の田園風景が戻ってきたみたいで、どこか懐かしい」という声も増えました。季節ごとの自然鑑賞会には、毎回30人ほどの市民が集まります。

利根川や菅生沼など、周辺に残る湿地の再生を象徴する存在が、国の天然記念物・コウノトリです。水田に隣接する施設、「こうのとり」の里」でコウノトリの飼育・繁殖を開始後、最初に放鳥(2015年)したコウノトリは、すぐに野田市から飛び去ってしまいました。しかし翌年、オスの「ひかる」は約2か月、この里でのんびり過ごしてくれました。カエルやヘビ、魚をねらう姿は話題になり、「自然の中でがんばる姿に元気をもらった」という声が市民からたくさん届きました。

地と江川地区を行き来する鳥の姿が見られるようになり、江川は「渡りの中継地」として再生しつつあります。コウノトリ「ひかる」と育てる、生物多様性のまちづくり

「自然共生サイト」に申請した理由とメリット

市が進める「生物多様性の戦略」との親和性が高いと考え、申請しました。認定によるメリットは大きく3つあります。

- ①市の環境施策への信頼性と知名度が向上
- ②地域活動が活性化するきっかけになる
- ③国際的な自然保護目標「30by30」に寄与する活動として、国の支援や補助金制度が活用できる。



自然共生サイト

case 1

【千葉県野田市】
江川地区

”コウノトリと人が共に生きる故郷”を
育み、次世代へ受け継ぐ

荒廃した江川地区の農地を整備・復田し、減農薬の米作りやコウノトリをシンボルとした里地里山の再生に取り組んでいます。

荒れた谷津田に、
もう一度いのちの循環を

千葉県・野田市江川地区は、斜面林と水辺、田んぼが一体になった「谷津田」の風景が広がる場所です。かつては子どもたちの遊び場でもありましたが、宅地開発計画の中止や耕作放棄が重なり、次第に荒れていきました。

「遊び場だった場所が荒れていくのは寂しかった」。野田自然共生ファーム・永井盛雄所長はそう振り返ります。

この景色を取り戻すため、野田市は2000年代に自然環境の保全計画をつくり、約90haのエリアを保全管理／市民農園／施設管理／ブランド米／保全樹林にゾーニング。実行組織として株式会社野田自然共生ファームを立ち上げ、水路や農道を整え、休耕田の復

田を進めてきました。2009年には水田型市民農園が開園し、減農薬での米づくり体験もはじまりました。

生きものが帰ってきたら、
再生は本物

手入れをはじめて見えてきたのは、生きものの帰還でした。地域の野鳥観



野田市・野田自然共生ファームのみなさん。

たんです。水槽の魚を眺めていたみたいで、ここで穏やかに暮らしていることが嬉しくて」と話してくれました。

コウノトリは、湿地や水田の食物連鎖の頂点に立つ鳥。コウノトリが暮らせるということは、餌となる生きものが豊かな土地になっている証拠です。

いのちを支える、やさしい仕掛け

冬の田んぼに水を張る「ふゆみず田んぼ」。いちばんのねらいは、冬場の餌不足を乗り越えること。水があると微生物やミミズが増え、それを食べるにきた鳥の落とす栄養によって、さらに小さないのちが育ちます。小さな循環がいくつも重なって、里山全体の元気が戻っていききました。

日々の見回りや水管理、年2回の大規模な草刈り。真夏には炎天下に作業します。ですが、永井所長は「風景が

少しずつよみがえると、子どもの頃の記憶がよみがえり、心が落ち着くんです」と語ります。

近隣で20年ウォーキングを続ける80代のAさんは、「荒れた田んぼだったけど、今はコウノトリを見るのが楽しみ」と笑顔に。その風景を守りたい、ごみ拾いも始めました。関わる人が増えるほど、再生は地域の「あたりまえ」になっていきます。

江川地区からひろがる、
自然と共生する未来

江川地区は、国の「自然共生サイト」としての価値を、30by30の流れの中で、ここで得た知識を野田市内の他地域、そして周辺地域へと広げていきます。環境教育や市民参加を続けながら、子どもたちが自然の中で学び、育つ日常を次の世代へ手渡していきます。

環境再生保全機構 担当者から

自治体が主体となり水田環境を再生し、生物多様性の保全を着実に進めている好事例です。コウノトリが飛来・定着する環境づくりは地域の取組の成果で、自然と共生するまちづくりを体現しています。

申請者 / 野田市
実施区域・面積 / 千葉県・18.3248ha
活動類型 / 生物多様性の維持
生物多様性の価値 / ①③④⑥⑧
URL / https://www.nodafarm.jp/



同サイトの活動中のエピソードや解説動画は、左記からご覧ください。